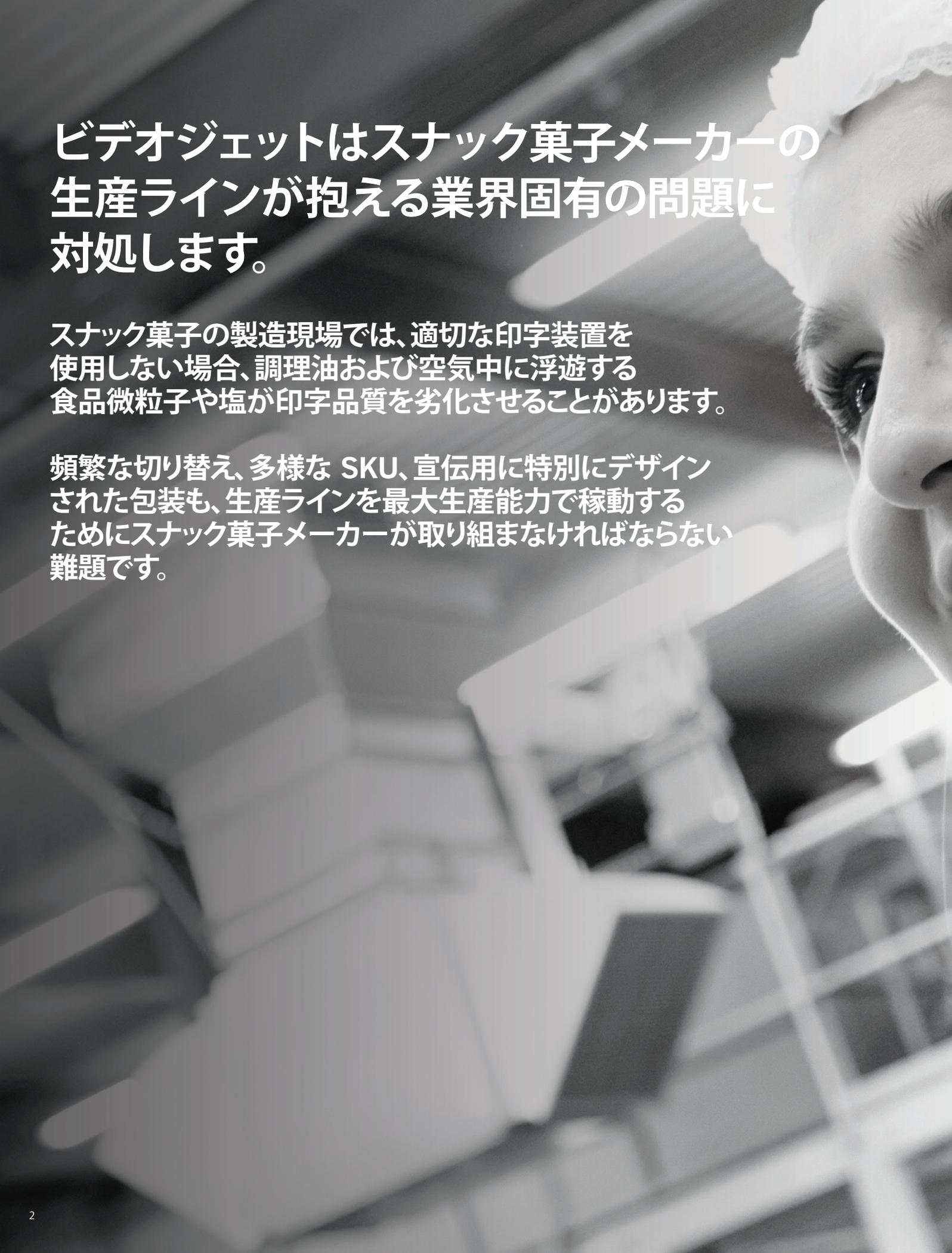


マーキング、印字、およびシステムソリューション

スナック菓子

 VIDEOJET®



**ビデオジェットはスナック菓子メーカーの
生産ラインが抱える業界固有の問題に
対処します。**

スナック菓子の製造現場では、適切な印字装置を使用しない場合、調理油および空気中に浮遊する食品微粒子や塩が印字品質を劣化させることがあります。

頻繁な切り替え、多様な SKU、宣伝用に特別にデザインされた包装も、生産ラインを最大生産能力で稼動するためにスナック菓子メーカーが取り組まなければならない難題です。



クオリティの高いパッケージにふさわしい 優れた品質の印字

店頭での販売数を伸ばすには、お客様のブランド価値を最大限にアピールする必要があります。

最も避けたい状況は、新しいパッケージやアートワークのデザインを低い印字品質で台無しにすることです。

優れたプリンタのサプライヤは、高品質の印字を実現する重要性を認識しており、お客様の目標達成をサポートできます。スナック菓子業界で 40 年以上の実績を積んだビデオジェットは、最高の印字パートナーとなるべく技術、専門知識、サービスオプションの最適な組み合わせを用意しています。

稼働率アップのアドバンテージ

連続稼働と大量の製品出荷が求められる生産工程では、印字工程が原因のダウンタイムの発生は決して許されません。当社の技術は生産ラインの稼働率アップを第一に考えて設計されています。

生産性アップのアドバンテージ

プリンタの価格は、包装ライン全体に対する投資のほんの一部です。ビデオジェットの機器はシームレスにラインを統合し、ラインの効率性と生産性の最大化に貢献します。

印字事故防止技術

印字情報の種類が非常に多い場合でも、柔軟性の高い、ルール設定された印字システムをネットワーク通信などで管理して、正しい製品の正しい場所に正しい内容を繰り返し印字できるようにすることが可能です。

高い操作性

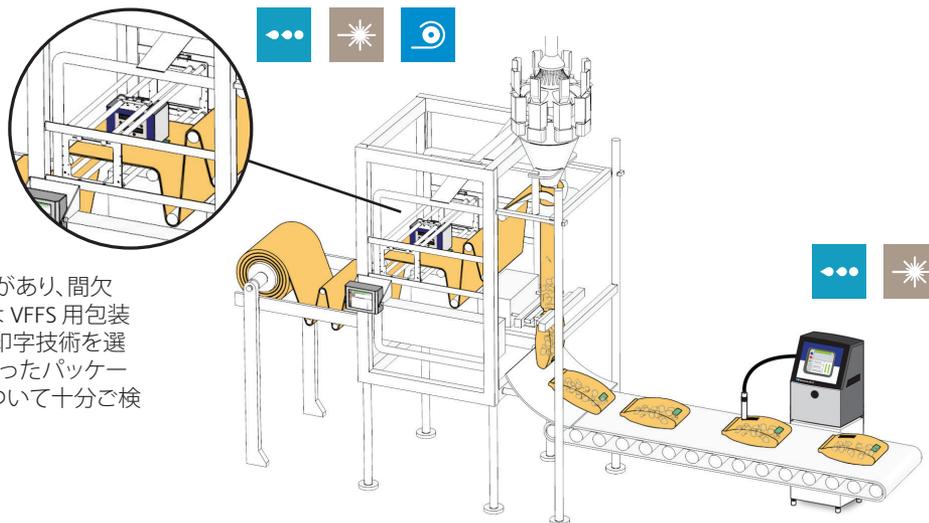
当社の製品は、直感的にすばやく簡単に操作できる設計で、操作ミスを実質ゼロに抑える事も可能です。これによりオペレーターは、生産工程の最も重要な項目に集中することができます。

シームレスな設置を可能にする専門知識

お客様の生産ラインが有効に稼動するには、そのすべての要素が相互に調和して動作する必要があります。印字装置への投資は包装工程にかかる費用の比較的小さな部分に過ぎませんが、お客様の成功には適切な印字ソリューションの選択が不可欠です。ビデオジェットは、装置の生産ラインへの統合で40年以上にわたる実績を持ち、設置の要件の細部まで知り尽くしています。主要な機械装置メーカーと密接に連携することにより、印字ソリューションがお客様の生産ラインにシームレスに統合されることを確約します。

縦型ピロー包装機 (VFFS)

ビデオジェットには幅広い種類の印字装置があり、間欠モードまたは連続モードに関係なく、複雑な VFFS 用包装袋やパウチの形状に対応できます。適切な印字技術を選択する際には、ジッパー付やガセット袋といったパッケージの種類や縦型ピロー包装工程の種類について十分ご検討いただくことをお勧めします。



VFFS への印字装置の設置

印字装置を包装ラインに組み込む際の問題点としては、取り付けに必要なスペースやアクセサリなどの物理的な課題に加えて、ソフトウェアや通信方法との互換性の課題が考えられます。ビデオジェットの産業用サーマルプリンタ製品は、包装業界のスペシャリストによって設計されており、VFFS 装置への取り付けから、お客様の操作にいたるまでのあらゆるプロセスを最大限に簡略化します。

さらに、ビデオジェットのサービスおよび技術サポートチームが、迅速な設置完了のお手伝いをして、プリンタの製品寿命を通してのサポートを提供いたします。

レーザーマーカ:
レーザー光による非接触印字方式で、レーザービームを対象物に当てて対象物を深堀や酸化、剥離、発色、転写させることによりマーキングします

サーマルインクジェットプリンタ:
インクベースの非接触印字方式で、高画質印字の実現により、二次元 DataMatrix やその他のバーコード、ロゴなどの印字に使用されます。

産業用インクジェットプリンタ (小文字用):
溶剤ベースの非接触印字方式により、最大 5 行のテキスト、リニアバーコード、二次元のバーコード、グラフィックスを印字します。トラバース装置を利用することで、静止した包装への印字が可能な機種もあります。

産業用サーマルプリンタ:
デジタル制御のプリントヘッドがインクリボンに塗布されたインクをフィルムなどに転写して印字する熱転写方式で、高解像度のリアルタイムでの印字ができます。

産業用インクジェットプリンタ (大文字用):
インクベースの非接触印字方式により、複数のデータタイプ (英数字、ロゴ、バーコード) を大文字で印字します。通常は段ボール箱などの二次梱包に使用されます。

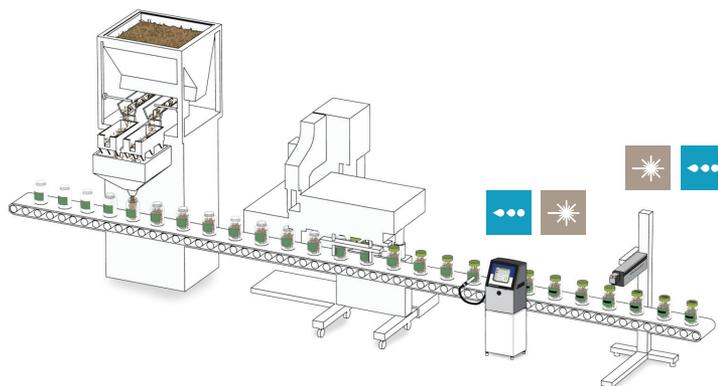
プリンタ搭載ラベラー:
さまざまなサイズのラベルに印字できて、幅広い種類の包装に貼付します。

包装容器の種類に適した印字技術:

包装の種類	産業用 インクジェット プリンタ (小文字用)	サーマル インク ジェット プリンタ	レーザー マーカ-	産業用 サーマル プリンタ	プリンタ 搭載 ラベラー	産業用 インクジェット プリンタ (大文字用)
袋およびパウチ	✓		✓	✓		
プラスチック、ガラス、ブリキ製容器や缶	✓		✓			
厚紙製の箱	✓	✓	✓			
段ボール箱		✓	✓		✓	✓

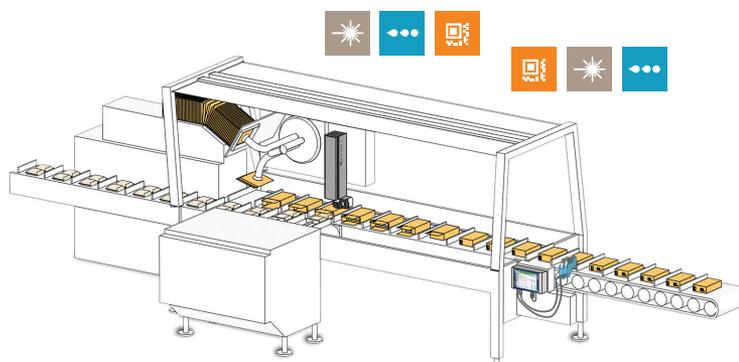
縦型充填ライン

この工程では、通常プラスチック、ガラス、ブリキ製の容器や缶などにフタが施されて排出された直後のコンベヤー上にプリンタを設置します。この位置であれば、容器の底面や上面または肩部分など、印字位置に合わせて印字装置を簡単に配置できます。



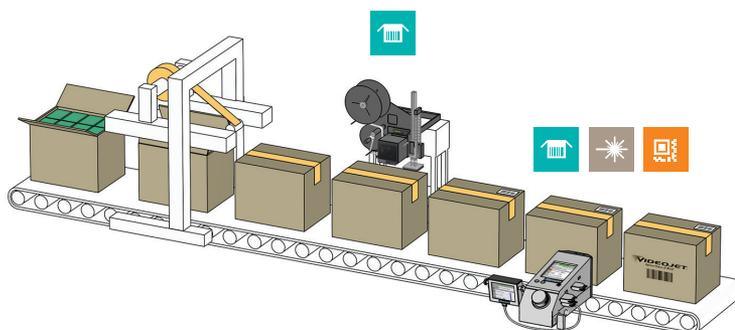
カートナ

厚紙製の箱には複数の種類の印字装置が使えます。装置はカートナや排出直後の位置に取り付けられます。印字装置の最適な設置場所は、カートナと適用予定の印字技術が規定する寸法条件で決まります。



段ボールケーサーと封函機

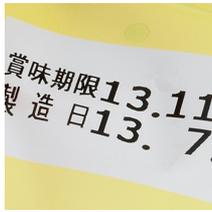
段ボール箱用印字装置の最適取り付け位置は、封緘された段ボール箱の排出地点です。お客様の生産ラインに最適なマーキングソリューションは、段ボールに印字する情報の種類と量に応じて決まります。



袋およびパウチ

いろいろな形状の袋に利用可能な印字技術

ピロー型、四方シール袋や角底袋など、パッケージ袋の種類とその袋を充填するための装置は日々進化しています。印字技術を選択する際には、印字対象の袋や包装ラインの特徴が最も重要な要素ですが、印字の品質や内容も大切です。



生産ラインでの印字ミスの最小化

アレルギーの危険性がある製品で印字内容が類似している場合において、印字ミスはスナック菓子メーカーにとって大問題であり、多大な損害をもたらす可能性があります。この問題に対処するには、印字内容の選択から人的要素を完全に除外することが理想です。ビデオジェットの印字事故防止ソリューションを使用することで、操作手順が簡単になり、正しい製品の正しい場所に正しい内容を繰り返し実行できるようになります。

産業用サーマルプリンタ

- 溶剤を使用せずにフレキシブルフィルムに高解像度の印字 (300 dpi または 1 mm あたり 12 ドット) を実現
- 特許取得済みのクラッチレスリボンドライブによって、メンテナンスにかかるダウンタイムの最小化とリボンの消費効率の最大化を実現

産業用インクジェットプリンタ (小文字用)

- 再密封可能な分厚いジッパーが付いた成形済みのパウチや袋など、比較的複雑な素材への印字に特に有効
- CleanFlow™ (クリーンフロー) 技術によりプリントヘッドのクリーニングの頻度低減と稼働時間の最大化を実現

レーザーマーカ

- プレプリントされたポリプロピレンフィルムへの印字や、多層ラミネートフィルムの2層間印刷された Datalase® パッチへの反転印字に最適
- レーザーマーキング領域が広いため、パワー設定の最適化とフィルムの溶け落ちの回避が可能

プラスチック、ガラス、ブリキ製容器や缶

多様な対象物に印字 できる汎用性

印字面の性質、環境への配慮、特殊インクに対するニーズを考慮すると、
印字ソリューションの選択はますます難しくなります。
正しい専門知識を持つビデオジェットは、お客様のスナック菓子生産ラインに最適な
ソリューションを探お手伝いができます。



インクの選択は、最適な印字 技術の検討と同じぐらいに 重要です

プリンタを選択しただけでは高品質の印字は得られません。インクや溶剤も、お客様の用途に最適なソリューションを判断する上で重要な要素となります。特定のスナック菓子での印字条件（高コントラストタイプの印字、印字が難しい材質やさび止めコーティング上への印字など）には、さまざまなインクが必要になる可能性があります。業界有数のインク応用化学者チームを誇るビデオジェットでは、40年以上の経験をもとにスナック菓子用途に最適なインクの特長配合を開発してきました。



産業用インクジェット プリンタ (小文字用)

- 簡単に生産ラインに設置することができて、さまざまな基材の上面、底面、側面に印字が可能
- 無臭の非 MEK インクを含む、業界で最大の品揃えである 175 種類以上のインクから選択可能

レーザーマーカ

- インクや溶剤を使用しないため、インクにより商品価値が損なわれる可能性を排除
- ビデオジェットの集塵システムにより、生産環境とマーキングレンズを清潔に維持

厚紙製の箱

お客様ごとに異なるニーズに合ったソリューションがあります

厚紙製の箱に適用する印字技術を選択する際には、御社の事業でのニーズを十分に考慮してください。消耗品の数を減らしたい、耐性の高い印字が必要、2次元コードの印字が必要、あるいは一切溶剤を使いたくないといった要件の検討が必要となります。



組み込みのメリット

プリンタは、箱の充填および封函後の送出コンベアに設置することもできますが、生産ラインの設計段階で印字装置をカートナに直接組み込む検討をすることも可能です。カートナに印字装置を組み込むことで、より安定した印字対象物の搬送が可能になり、機器の既存のガードが利用できるために新たなガードの設置が不要となり、印字コストが削減できるなどの追加のメリットも得られます。



レーザーマーカ

- 明瞭、鮮明で耐久性の高い印字用途に最適。実質的に消耗品なし
- 生産ラインへの統合およびレーザー性能の最大化のために、多種類のレンズやビーム屈折ユニットが選択可能



サーマルインクジェットプリンタ

- 消耗品なしのインクベース技術で高解像度印字を実現し、メンテナンスおよびメンテナンスにかかるダウンタイムを最少化
- コンパクト設計であるため、生産ラインへの組み込みが簡単で多様な通信オプションが選択可能



産業用インクジェットプリンタ (小文字用)

- 水性オーバーコートやニスコーティングを含むあらゆる素材に適した特殊インクで高いコントラスト比を達成
- Smart Cartridge™ (スマートカートリッジ) インク溶剤供給システムが、汚れ、廃棄物、作業による間違った溶剤交換作業を事実上すべて排除

段ボール箱

お客様の サプライチェーン を強化

段ボール箱の印字が読みやすいことは、サプライチェーン全体での効率のよい在庫管理に不可欠です。この目標に向けて、ビデオジェットは段ボール箱への直接印字や自動ラベル機による印字などさまざまなソリューションを提供します。



トレーサビリティの向上と 段ボール箱の印刷コストの低減

ロット、バッチ、サプライヤ独自の情報を段ボール箱に印字することで、倉庫、卸売業者、小売業者で確認可能なトレーサビリティポイントを創出できます。これらの情報は、きわめて重要な製品情報になり、製品の素早い識別とサプライチェーンを通じた迅速な移動が可能になります。ビデオジェットは、GS1 関連のソリューションを提供できるパートナーとしてこの実現に役立ちます。また、異なる取引先で共通の箱のスタイルに一歩化してこのような情報を直接段ボール箱に印字できるようにすれば、包装の要件に柔軟に対応できるようになり、段ボール箱の印字にかかるコスト削減が可能になります。



レーザーマーカ

- DataLase® でコーティングした段ボール箱へのレーザーマーキングでは、濃い黒で極めて高い高解像度の印字を実現
- 保護用コーティングを損傷せずに明瞭に濃く印字できるので、特に防水コーティングした箱に有効



産業用インクジェット プリンタ (大文字用)

- ラベルおよびその保管と管理に必要なコストが不要となり、顧客ごとに異なる事前印字の段ボール箱を排除
- 特許取得済みのマイクロページ技術で、ユーザが設定した間隔でページできるため、プリントヘッドへの埃や塵の付着を防止できて最高の印字品質を達成



プリンタ搭載ラベラー

- 印字されたラベルを自動アプリケーションでラベリングすることにより、手動ラベリングに比べてミスがなく、正確で高速なラベル貼り付けを実現
- 使いやすく、メンテナンスがほとんど不要



サーマルインクジェット プリンタ

- 複雑で微細な印字が可能のため、そのまま小売での販売に使用されるパッケージに最適
- 非浸透性の印字面に適したビデオジェットの MEK ベースインクにより、生産ライン中断後でも迅速な印字品質回復が可能

ビデオジェット - 高精度、高信頼性、高コスト効率の印字

スナック菓子業界における印字条件は、必ずしもシンプルではありません。油脂、塩、ほこりにより印字品質が低下する恐れがあります。また、新製品や新しいフレーバー、販促商品、袋の大きさの追加などによっても、御社に損害をもたらす印字ミスが発生させるリスクが増大します。稼働時間や印字速度、総保有コストなどその他の要素も、事業の利益率を確保する上で重要です。業界で最も幅広い種類の技術で製品を提供できるビデオジェットでは、コスト効率と稼働率を高めるソリューションによって、これらの課題に対処します。

産業用インクジェットプリンタ (小文字用)

産業用インクジェットプリンタ (小文字用) は、すべての印字技術の中で最も汎用性が高く、175 種類以上のインクのラインナップとの組み合わせにより、多くの包装タイプと形状に印字できます。



レーザーマーカ

物理的接触がなく、溶剤その他の特別な消耗品の必要性もないため、素材表面を恒久的にエッチングして、スナック菓子製品の外観や読みやすさを向上させます。



サーマルインクジェットプリンタ

高品位なテキストとバーコードを厚紙製の箱や段ボール箱に印字できるため、複雑で細かい情報を下流工程の取引業者や消費者にも読みやすいように明瞭に印字する用途に理想的です。



産業用サーマルプリンタ

フレキシブル包装材に最適です。日付、時刻、成分表からアレルギー警告、ロゴにいたるまで、さまざまな色で高品質な印字と画像を提供します。



産業用インクジェットプリンタ (大文字用)

サプライチェーン情報を段ボール箱に直接印字することで、プレプリントされた段ボール箱やラベルが不要になり、ラベルに要していた時間を節約して、コスト削減と生産遅延を短縮できます。



ラベラー

ラベルが必要な場合や色の濃い段ボール箱を使用する場合には、ラベラーでラベルを段ボール箱に自動的に貼り付けて、幅広い素材での精度の高い情報の表示ができます。



用途に応じてカスタマイズされたソリューションを提供

印字用途の条件は多様です。そのため、お客様の用途にぴったりのソリューションをカスタマイズして提供できるように、ビデオジェットでは、最も広範なサービス、消耗品、アクセサリを取り揃えています。

幅広いリボン、インク、溶剤を取り揃えたビデオジェットでは、40年以上の経験に基づいて、スナック菓子用途に最適な独自の消耗品を開発してきました。また、当社のプリンタをお客様の生産ラインにシームレスに組み込むことができるように、主要な機械装置メーカーと直接的に提携してすべての印字技術で幅広い設置用アクセサリを提供しています。

サービス、消耗品、設置用アクセサリ



消耗品

特別に開発されたインクと溶剤

ビデオジェットでは、プリンタおよび消耗品が最高の性能を発揮できるように、消耗品に対する厳格な製造品質管理プロセスを採用しています。当社は、15種類以上のリボン、640種類以上の用途別のインクや溶剤、そして技術サポートチームによるサポートを提供しており、お客様に最適なソリューションを確実にご用意できます。



設置用アクセサリ

多様なシステム構成を実現するアクセサリ

カスタム仕様のステンレススチール性ブラケットから、ゴム製ローラー、集塵装置やビームス屈折ユニットまで、ビデオジェットは安心して設置できるアクセサリを各種用意し、生産ラインでの最適なパフォーマンスを確実に提供します。

サービス

ビデオジェットは、24か国で直接拠点からの800名以上のカスタマーサービスおよび技術サポートスタッフによる下記のグローバルなサービスとサポートを提供しています。また、その他の100か国では工場認定の代理店サポートを提供しています。

- 現場での設置、試運転、稼働のサポート
- 16か国での24時間365日対応のヘルプデスク / 技術サポート
- 現場の技術サービスのニーズを満たす定評ある対応

提供サービスは、オペレーターのメンテナンストレーニングや時間当たりの課金サービスから、部品交換、予防メンテナンス、消耗品を提供する専門のサービス契約にいたるまでの個別ニーズに応じて提供できます。

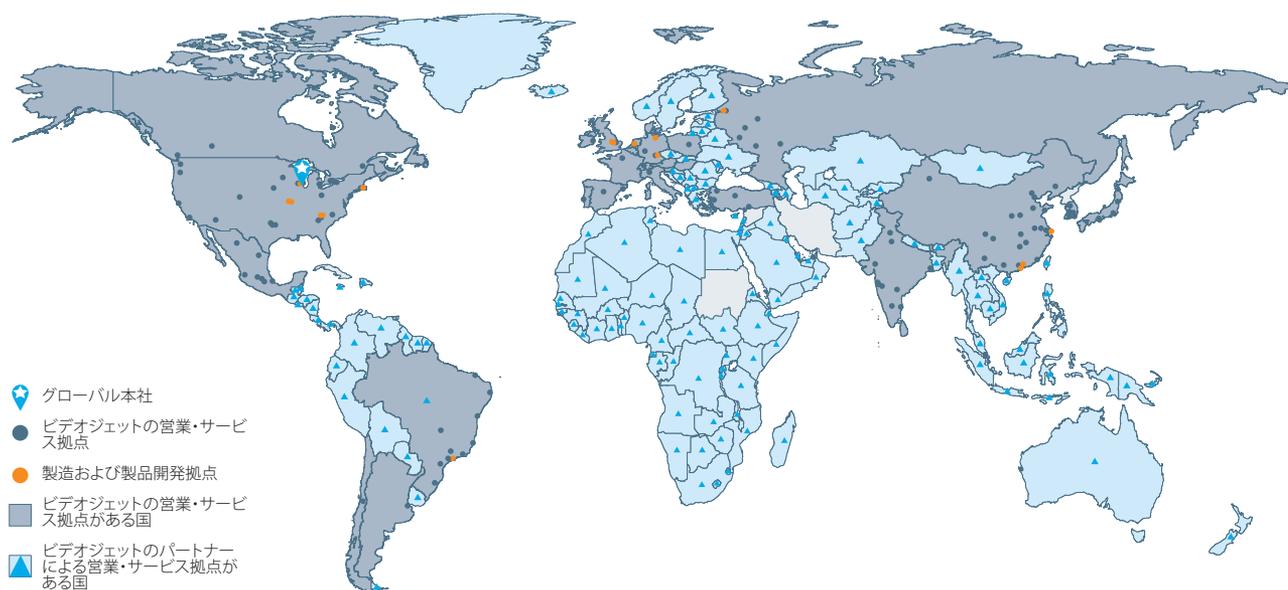


安心がビデオジェットの標準

ビデオジェットは、産業用印字のグローバル市場で活躍する企業で、インラインでの印字やマーキング用装置、特定用途向けに開発された溶剤、そして製品のライフサイクルを通じたサポートを提供してきました。

当社の目標は、コンシューマ向けパッケージ品、医薬品、工業用品などを製造するお客様とのパートナーシップを通して、そのお客様が生産性を強化してブランド価値の保護や向上を図り、業界トレンドや法規制遵守で業界のリーダーとなるお手伝いをすることです。産業用インクジェットプリンタ（大文字用と小文字用）、サーマルインクジェットプリンタ、レーザーマーカ、産業用サーマルプリンタやラベラーなどの製品分野で専門的ノウハウや先端技術を有するビデオジェットは、世界で325,000台を超えるプリンタの納入実績があります。

ビデオジェット製品は、販売先で1日100億を超える製品に印字を行っています。世界26ヶ国の直営事業所で3,000名以上のスタッフが、製品販売、設置やトレーニングのサポートを提供しています。また、流通ネットワークには400以上の代理店業者およびOEMが含まれており、135か国でサービスを提供しています。



TEL: 0120-984-602
E-mail: info@videojet.co.jp
URL: www.videojet.co.jp

ビデオジェット社
〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10
テレコムセンタービル 西棟 6F

© 2015 Videojet Japan — All rights reserved.

ビデオジェット社は常に製品の品質向上をめざしており、お客様への予告なく設計や仕様を変更する場合がありますので、ご使用に際しては最新の情報をご確認ください。

DataLase は DataLase Ltd. の商標です。

SL000581

20151007

